

京都府スキー連盟(沿革)

■京都府スキー連盟創立年月日 1932年(昭和7)10月1日 ■SAJ創立年月日 1925年(大正14)5月 ■SAJ加盟年月日 1934年(昭和9)5月

年次	連盟主要事項	関連事項
1912年 明治45年		★中山再次郎氏、金谷山にてレルヒ少佐よりスキーの講習を受ける
1913年 大正2年		★中山氏、京都にスキーを広める
1916年 大正5年		☆関西スキークラブ誕生(西日本で最初の団体) ★伊吹山において関西初のスキー講習会を開く(地元の村民・小学生を集めて)
1917年 大正6年		★朝日新聞社京都通信部により、伊吹山でスキー講習会が開催された
1918年 大正7年		★関西スキークラブ主催で高田市より鶴見宣信氏を招き、スキー講習会・競技会開催 ★大日本体育協会設立
1919年 大正8年		★木原 均氏により「最新スキー術」が発刊された
1922年 大正11年		★大日本体育協会内にスキー部が設けられる
1923年 大正12年		☆京都スキーランナーズスキークラブ創設 ★第1回全日本スキー選手権大会が大日本体育協会主催で開催(小樽市)
1924年 大正13年		☆比叡スキークラブ創設 ★第2回全日本スキー選手権大会…大藪二郎氏が初参加 新潟県高田(現在の上越市)金谷山で開催 *第1回冬季オリンピック大会(シャモニー・モンブラン:フランス) *国際スキー連盟創立
1925年 大正14年		☆成相スキークラブ創設 ★全日本スキー連盟が全日本体育連盟に加盟 ★全日本スキー連盟(SAJ)創設:初代会長 稲田昌植男
1926年 大正15年 昭和元年		☆平安スキークラブ創設 ☆京都スキークラブ創設 ★比叡山スキー場開設(中山氏指導、叡山電鉄の経営) ★夜久野スキー場開設 ★SAJが国際スキー連盟(FIS)に加盟
1927年 昭和2年		☆京都アマチュアスキークラブ創設 ☆貴船スキー場開設 ☆但馬妙見山にスキーコース開拓(中山氏により開拓、鉢伏・氷ノ山・神鍋の先駆けとなる) ☆中山小屋完成(中山再次郎氏の遺厝を祝い、関西スキークラブ員により伊吹山に建設) ★SAJが「スキー年鑑」を発刊
1928年 昭和3年		☆京都体育協会設立:初代会長 竹上藤次郎 ★第44回明治神宮大会に北丹の城崎、浜田、下野、青木が参加(スキーは本大会から開始) ☆マキノスキー場開設(京都スキーランナーズの指導と滋賀県の広井、位野花氏の尽力により) *第2回冬季オリンピック大会(サンモリッツ:スイス)・日本初参加 ★第1回全日本学生スキー選手権大会が始まる(大鰐スキー場) ☆京都愛宕スキー倶楽部創設
1930年 昭和5年		☆大丸スキー部創設 ☆愛宕山スキー場開設(中山氏の指導により、愛宕山電鉄が経営) *ハンネス・シュナイダー氏米日 シュテム系スキー術を教える(アールベルクススキー術)
1931年 昭和6年		★第1回スキー講習会実施 ☆右京スキークラブ創設 ☆北丹スキー連盟創設(成相スキークラブが他団体と合併改名) ☆花背スキー場開設(アマチュアスキークラブの指導と、別所村有志により開設された) ☆第1回ナービススキー大会を愛宕山スキー場にて開催(ナービスとは、初心者の意味) *第1回世界スキー選手権大会が開催される(ミュンヘン:スイス)
1932年 昭和7年	☆ 全京都スキークラブ連合設立 10月1日 (市内の有力6クラブにより創設:府スキー連盟の前身) (愛宕、アマチュア、ランナー、京都、比叡、平安の各クラブ)	☆城南スキークラブ創設 ☆鶴ヶ岡スキー場開設(大丸スキー部員により指導され、地元村民により開設) ☆ 京都府体育協会スキー部設立(市内に現存する各クラブの有力者を部員として発足した) ☆第10回全日本スキー選手権兼明治神宮体育大会で、城崎徳一選手がジャンプに10位入賞 *第3回冬季オリンピック大会(レークプラシット:アメリカ)
1933年 昭和8年		☆朱雀スキークラブ創設 ☆花背スキー場にジャンプ台開設(木原・扇田両氏の設計、大津新一氏を工事監督に完成)
1934年 昭和9年	☆京都ステーションホテルにて、 連盟設立総会を開催 「京都府スキー連盟」が誕生! 11月23日 初代会長:木原 均氏, 副会長:大藪次郎氏就任, 加盟団体(京都ランナー、比叡、京都アマチュア、京都アタゴ、平安、右京、城南、朱雀、北桑、北丹の10クラブ)	★全日本スキー連盟に加入(京大旅行部が持っていたSAJの加盟権を譲り受け加入) *1940年冬季オリンピックの札幌誘致を決定 ☆第7回明治神宮体育大会兼第12回全日本スキー選手権大会の滑降団体に、京都5位入賞(少年組に天野誠一氏出場) ☆北桑スキー連盟創設 ☆花背スキークラブ創設 ☆第1回京都中等学校スキー選手権大会が花背で行われた(現在の京都高校スキー大会の前身)
1935年 昭和10年		★全関西スキー大会が行われる(マキノ) ☆愛宕山にてスキー講習会を行う ☆京都クレストスキークラブ創設

1936年 昭和11年		<ul style="list-style-type: none"> ☆立命清和スキークラブ創設 ☆京都女子スキークラブ創設 ☆第6回ナービススキー大会(愛宕山) ☆スキー講習会(愛宕山)・・雪不足にて中止 ★第8回明治神宮体育大会予選(世屋) ★全関西スキー選手権大会(マキノ) ☆第4回ジャンプ大会(花背) *第4回冬季オリンピック(ガルミッシュ・パルテンキルヘン:ドイツ)
1937年 昭和12年	★第15回全日本スキー選手権大会アルペン競技会を伊吹山にて開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ★主催:全日本スキー連盟・滋賀県スキー連盟・京都府スキー連盟 成績:下野春生選手滑降壮年組8位、回転壮年組4位に入賞する! ★スキー映画会開催 朝日会館に2,236名の入場者を得て、「白銀の魅惑」「スキー学校」「西の銀嶺」「札幌と手稲」「雪山の騎士」「大雪山」等を上映し、大人気を呼ぶ ★京都スキー一年鑑創刊 ☆第3回全関西ジャンプ大会(花背)
1938年 昭和13年		<ul style="list-style-type: none"> ☆国防スキー大会(愛宕山において、京都スキー連盟と京都市中高スキー連盟が京都連隊司令部と大毎京都支社の後援を得て、日本で最初の国防スキー大会を行った) ☆伊吹山滑降大会で、大津新一選手(アマチュア)優勝 ★関西スキー大会兼明治神宮体育大会兼全日本スキー選手権大会予選会(マキノ) ☆第8回関西ナービススキー大会(愛宕山2/11) ★全関西スキージャンプ大会(花背2/27) ★全日本選抜スキージャンプ東京大会(2/27~28) ★第1回全日本スキージャンプ甲子園大会(1/13) ★指導員制度制定 *第5回冬季オリンピック札幌大会は日支事変の勃発により開催返上 *エミール・アレ氏「フランススキー術」発表
1939年 昭和14年		<ul style="list-style-type: none"> ☆小竹実氏、第1回指導員検定会に合格 ★第1回指導員検定講習会(五色温泉12/21~23)11人の指導員が誕生 ★全日本スキー連盟主催スキー講習会(マキノ1/8~9) 講師:本原 均、佐々木 直 上級合格者:清水達夫、森弥市、位野花勇造 ★技術章検定の1~2級が制定 ★第9回関西ナービススキー大会(愛宕山1/15) ☆京都体育協会創立記念第1回京都府民スキー大会兼全関西スキージャンプ大会(花背) ★第4回近畿スキー選手権大会(マキノ2/25~26) ☆中等学校スキー選手権大会が第1回京都府中等学校体育連盟スキー競技大会に移行 ★全国皆スキー行進日(2/26)
1940年 昭和15年		<ul style="list-style-type: none"> ★三府県スキー競技大会(伊吹山) ★国防スキー大会(愛宕山) ★第10回関西ナービススキー大会(愛宕山) ★第1回パッジテスト検定会(1・2級)
1941年 昭和16年		<ul style="list-style-type: none"> ★全日本スキー連盟・財団法人の認可 ★第11回明治神宮体育大会兼第19回全日本スキー選手権大会リレーに京都一中が出場 ★SAJ特別指導員制度が制定され、藤田皓児氏合格 ☆島津製作所スキークラブ創設
1942年 昭和17年		<ul style="list-style-type: none"> ☆京都府スキー連盟2代目会長:森岡春治氏就任 ☆京都一中が斥候軍競技に参加(5名1チームで銃を背負って滑る) ※大日本体育協会が発展的に解消し「財団法人大日本体育協会」が誕生 ⇒スポーツ団体は解散し、各団体は大日本体育協会の部会として発足する事になった。 ※戦争で横文字がご法度となり、スキーを「雪中耐寒訓練」と称する事になった。
1943年 昭和18年		<ul style="list-style-type: none"> ☆SAJ準指導員検定会に橋本太郎氏合格 ★全国学徒スキー大会(小樽・・従来の全国学生スキー選手権大会のこと) ★戦時中のため、明治神宮体育大会兼全日本スキー選手権大会は中止となる
1944年 昭和19年		<ul style="list-style-type: none"> ☆京都府スキー連盟3代目会長:小竹 実氏就任 ★戦時下であり、国防スキー大会は軍部によって雪上訓練の名目で行われた
1945年 昭和20年		<ul style="list-style-type: none"> ★日本スキー界の恩人、テオドル・フォン・レルヒ氏没(12/24 76歳) ★財団法人全日本スキー連盟発足
1946年 昭和21年	★第1回国体冬季スキー競技大会(中止) → ☆京都スキー大会(花背スキー場)	<ul style="list-style-type: none"> ○選手団輸送の問題で中止となった。 ★社会体育指導者講習会(秋田県横手市・新潟県小千谷市) ★指導員検定復活 ★指導者講習会が野沢温泉スキー場で開催される
1947年 昭和22年	★第2回国体冬季スキー競技大会兼全日本スキー大会(中止) →	<ul style="list-style-type: none"> ○食料と資材不足のため中止となる ★指導員検定講習、技術章検定制度の復活(1~3級) ☆舞鶴スキー協会創設 ☆京都府高体連スキー一部創設
1948年 昭和23年	★第3回国体冬季スキー競技会 → ☆第1回京都府・鳥取県対抗スキー大会(大山スキー場)	<ul style="list-style-type: none"> ○大津新一選手3位入賞、新複合5位入賞 ☆京都府スキー連盟がマキノスキー場へスキーバスを運行、大好評を得る ★大日本体育協会を「日本体育協会」と改称する *第5回冬季オリンピック(サンモリッツ:スイス)日本は参加できず
1949年 昭和24年	★第4回国体冬季スキー競技会	<ul style="list-style-type: none"> ☆京都府高体連スキー一部誕生(中等学校体育連盟が高等学校体育連盟に改称) ☆第1回京都府高等学校スキー選手権大会開催(花背スキー場) ★「スキー一年鑑」7年ぶりに復刊

1950年 昭和25年	★第5回国体冬季スキー競技会 ☆京都府スキ連盟技術委員会発足 →	★「基礎スキー教科書」発刊 ○委員長:大津新一氏就任 ☆綾部市スキー協会創設 ☆京都親雪スキークラブ創設 ☆ホープスキークラブ創設 ☆京都大学基礎スキー部ラスカル創設
1951年 昭和26年	☆京都府スキー連盟に理事長制度発足 → ★第6回国体冬季スキー競技会	○初代理事長:吉田祥堂氏就任 ☆マキノスキー場へ、連盟主催でスキーバス8台を運行し、大好評を得る *第1回世界スキー指導者会議(インターシー)がオーストリアのツールズにて開催 ☆銀桂会スキークラブ創設 ★国際スキー連盟に復帰
1952年 昭和27年	★第7回国体冬季スキー競技会	★第1回全国高等学校スキー大会開催(群馬県水上町) ☆京都府スキー連盟4代目会長:藤田皓児氏 ★指導員研修会制度制定 ★この年から国体冬季スキー競技会と全日本スキー選手権大会が別開催となった *第6回冬季オリンピック(オスロ:ノルウェー) ☆京大やまなみ会スキークラブ
1953年 昭和28年	★第8回国体冬季スキー競技会	★第1回近畿高等学校スキー選手権大会開催(マキノスキー場) *第2回世界スキー指導者会議開催(ダボス:スイス)
1954年 昭和29年	★第9回国体冬季スキー競技会	☆京都府スキー連盟5代目会長:大藪二郎氏就任 *ピエール・ギョーとアンリー・オレイエ氏(フランス)来日、各地で講習会を行う
1955年 昭和30年	★第10回国体冬季スキー競技会	*第3回世界スキー指導者会議開催(バルディーゼル:フランス) *オーストリアスキー教程発表される(バインシュピール技術) ☆福知山スキー協会創設
1956年 昭和31年	★第11回国体冬季スキー競技会	*第7回冬季オリンピック大会(コルチナダンベツツオ:イタリア) ザイラー氏3冠王! 回転 銀メダル獲得 猪谷千春選手が日本人初のメダル獲得
1957年 昭和32年	★第12回国体冬季スキー競技会	○滝川かず選手(ランナー) 女子回転に3位入賞! ☆第12回国体スキー競技会(神鍋)に、本連盟より多数の役員を動員し協力した ☆京都シルバースキークラブ創設 *トニー・ザイラー氏来日 *第4回世界スキー指導者会議開催(ストルリーン:スウェーデン) ★全日本スキー選手権大会60回記念式典、開催地の青森県・大鰐町(大鰐中央公民館)で開催
1958年 昭和33年	★第13回国体冬季スキー競技会	★全日本スキー連盟傷害防止対策委員会を設置 *オーストリア国立スキー学校長:ルイディ・マツ氏来日 *アルペン世界選手権大会(オーストリア・バドガシュタイン)で猪谷千春が銅メダル(回転)を獲得 ☆網野スキークラブ創設 ☆京都ヤングマンズスキークラブ創設
1959年 昭和34年	★第14回国体冬季スキー競技会	★第1回西日本スキー大会が開催される(神鍋スキー場 1/24~26) ★全日本スキー連盟より「スキーテキスト」が発刊される *第5回世界スキー指導者会議開催(ポーランド) ☆同志社大学ルナティックススキークラブ創設
1960年 昭和35年	★第15回国体冬季スキー競技会	★第2回西日本スキー大会(神鍋万場スキー場) ☆京都府体育協会表彰:スポーツ・体育の振興に大きく寄与した次の各氏が表彰された 森岡春治、藤田皓児、小竹実、吉田祥堂、大藪二郎 *第8回冬季オリンピック(スコobarレー:アメリカ) ☆京都むらさきスキークラブ創設 ☆白兔スキークラブ創設
1961年 昭和36年	☆京都府スキー連盟創設30周年記念式典(精華学園 9/26) → ★第16回国体冬季スキー競技会(高田・妙高)	○スキー連盟功労者表彰式を挙行し、26名が受賞された ★第1回スキー大学開催 ★スキー競技開始50年目を迎え、第16回国体冬季スキー競技会が高田・妙高で開催
1962年 昭和37年	★第17回国体冬季スキー競技会	★第4回西日本スキー大会(大山スキー場) *第6回世界スキー指導者会議開催(モンテ・ポンドーネ:イタリア)
1963年 昭和38年	★第18回国体冬季スキー競技会	★第5回西日本スキー大会(大山スキー場) ★デモンストレーター選考会開催(蔵王スキー場) *オーストリア国立スキー学校教授クルツケンハウザー氏来日 ☆ゲンゼスキークラブ創設
1964年 昭和39年	★第19回国体冬季スキー競技会	☆京都府スキー連盟6代目会長:吉田祥堂氏就任 *第9回冬季オリンピック(インスブルック:オーストリア) ★第1回SAJデモンストレーター選考会(八方尾根スキー場) ☆京都学生スキー連盟創設、☆京都府中体連スキー専門部創設
1965年 昭和40年	★第20回国体冬季スキー競技会	☆第43回全日本スキー選手権大会女子大回転に大津侑子選手 5位入賞! *第7回世界スキー指導者会議開催(バドガシュタイン:オーストリア) ☆ブルーベルスキークラブ創設、☆モンブランスキークラブ創設 ☆オール同志社スキークラブ(現AKU)創設
1966年 昭和41年	★第21回国体冬季スキー競技会	★第8回西日本スキー大会(大山スキー場) ☆螢雪スキークラブ創設
1967年 昭和42年	★第9回西日本スキー大会(神鍋万場スキー場) → ☆比叡山スキー学校開設 (SAJの公認を得て比叡山人工スキー場を開設した) ★第22回国体冬季スキー競技会	○主管:京都・奈良 ★SAJ公認スキー学校制度制定 ☆京都府体育協会表彰:中山氏(夜久野)が府のスキー発展に努力したと表彰 ★第1回スピードスキー競技会で楠村喜一選手が時速134.479Kmで優勝 ★クルツケンハウザー教授来日、各地で特別研修会を行う ☆京都基礎スキークラブ創設

1968年 昭和43年	★第23回国体冬季スキー競技会	★第10回西日本スキー大会 ★植木 毅氏、モンブラン山頂より日本人で初めてスキー滑降に成功(6/20) ★日本職業スキー教師連盟設立 ★SAJスキー教程発刊 ※第10回冬季オリンピック(グルノーブル: フランス) ジャン・クロード・キリ-3冠王! ※第8回世界スキー指導者会議開催(アスペン: アメリカ) ☆京都府警スキー同好会創設 ☆京都桃友スキークラブ創設 ☆京都わらびのスキークラブ創設
1969年 昭和44年	☆第1回クラブ対抗スキー競技会始まる ★第24回国体冬季スキー競技会	★天野誠一氏、全日本スキー連盟の教育本部長に就任 ★『SAJスキー教程』発刊
1970年 昭和45年	★第25回国体冬季スキー競技会	☆京都府スキー連盟創立40周年記念海外ツアー(インターラーケン・ツェルマット等)
1971年 昭和46年	★第26回国体冬季スキー競技会	☆京都府体育協会を財団法人京都府体育協会に改称 *第9回世界スキー指導者会議(ガルミッシュパルテンキルヘン: 各国が革新技術を発表。アパルマン、ペーレン、CD型ターンなど) ☆京都大学基礎スキー同好会スノーバンサー創設
1972年 昭和47年	★第27回国体冬季スキー競技会(鳥取県大山町)	☆第45回全日本学生スキー選手権大会(2部)で、滝沢芳明選手CC15Km・30 Kmに優勝 *第11回冬季オリンピック札幌大会 ・70m級ジャンプに笠谷、金野、青地選手が金・銀・銅メダルを独占する。(日の丸飛行隊) ☆三洋化成工業スキー部創設
1973年 昭和48年	★第28回国体冬季スキー競技会(塩沢町) ★第15回西日本スキー大会	☆小谷隆一氏が、第28回国体冬季スキー競技会(塩沢町)に、団長として初参加 ☆主管: 京都・奈良・和歌山 ・神鍋スキー場にて開催予定であったが、雪不足のため大山の二の沢へ会場変更 ☆京都府体育協会優秀選手に滝沢芳明選手が表彰される ★日本初のワールドカップが苗場スキー場(新潟県)で開催。柏木正義が回転で10位 ★5月24日、SAJが財団法人として文部大臣の認可を受ける ☆京都SYLC雪乃若獅子連俱樂部創設
1974年 昭和49年	★第29回国体冬季スキー競技会	☆京都府スキー連盟7代目会長: 小谷隆一氏就任 ☆天野誠一、森栄一、森 弥一の各氏が、永年のスポーツ振興への功勞により京都府体育協会より功勞者表彰を受ける ☆イセトスキークラブ創設(H11年にRKスキークラブに名称変更) ☆ファーレンスキークラブ創設
1975年 昭和50年	★第30回国体冬季スキー競技会(北海道富良野市)	○教員三部大回転 9位入賞 寺地正樹選手 ○成年男子 リレー 9位入賞 京都チーム (中村堅、富井将一、中村富士夫、岡田正樹、服部晃佳) *ワールドカップ苗場大会2度目の開催 *第10回世界スキー指導者会議開催(ピクェタトリ: チェコ) ☆宮津市スキー協会創設 ★第6代会長に伴 素彦就任
1976年 昭和51年	◎京都府スキー連盟創設45周年記念式展 (9/25京都ホテルにて挙行) ★第31回国体冬季スキー競技会(富山県大山町)	★スキー連盟として3回目の海外スキーツアー…パルディーゼル〜ティエニユ等 ○教員三部 15Km 8位入賞 浦川義博選手(大谷高教) ○教員一部 大回転 9位入賞 井戸秀和選手 ☆第1回京都府民体育大会開催される ☆矢追源次氏が、永年のスポーツ振興への功勞を認められ京都府体育協会功勞賞を受賞 *第12回冬季オリンピック大会(インスブルック: オーストリア)
1977年 昭和52年	★第32回国体冬季スキー競技会(青森県大鰐町)	○成年男子 リレー 8位入賞 京都チーム (中村堅、岡田正樹、中村富士夫、富井将一、服部晃佳) ☆松本輝男氏が、永年のスポーツ振興への功勞を認められ京都府体育協会より功勞賞を受賞 *ワールドカップ富良野大会開催 ☆裏千家スキークラブ創設 ☆佐々里スキークラブ創設
1978年 昭和53年	★第33回国体冬季スキー競技会(長野県野沢温泉村)	○成年男子二部15Km 3位入賞 中村富士夫選手(イセト) ○成年男子 リレー 10位入賞 京都チーム (中村堅、中村富士夫、岡田正樹、中村昌、服部晃佳) ★第20回西日本スキー大会(大山スキー場)
1979年 昭和54年	★第34回国体冬季スキー競技会(北海道名寄市)	○成年男子二部15Km 2位入賞 滝沢芳明選手(京都あるむ) ○成年男子二部15Km 8位入賞 中村富士夫選手(イセト) ○成年男子 リレー 9位入賞 京都チーム (中村堅、滝沢芳明、中村富士夫、中村昌、服部晃佳) ☆麗雪スキークラブ創設
1980年 昭和55年	★第35回国体冬季スキー競技会(北海道小樽市)	○成年男子二部15Km 3位入賞 滝沢芳明選手(京都あるむ) ○成年男子二部15Km 5位入賞 中村富士夫選手(イセト) ○成年男子 リレー 8位入賞 京都チーム (上野浩、中村富士夫、滝沢芳明、中村昌、服部晃佳) *第13回冬季オリンピック大会(レークプラシット: アメリカ) ☆KTSスキークラブ創設

1981年 昭和56年	★第36回国体冬季スキー競技会(新潟県妙高高原町) ★第23回西日本スキー大会(大山スキー場) → ◎京都府スキー連盟創設50周年	○成年男子一部 複合 8位入賞 宮崎淳選手(同志社大) ○成年男子二部15Km 10位入賞 中村富士夫選手(イセト) ○成年男子 リレー 7位入賞 京都チーム (上野浩、中村富士夫、市川公紀、山本直樹、服部晃佳) 主管:京都・奈良・和歌山 ◎京都府スキー連盟創設50周年記念式典(京都ホテル) ★『全日本スキー教本』、『初級スキー教本』発刊
1982年 昭和57年	★第37回国体冬季スキー競技会(秋田県田沢湖町)	☆口丹スキークラブ創設(H11年口丹アイリススキークラブに名称変更) ★『日本スキー教程』一部改訂
1983年 昭和58年	★第38回国体冬季スキー競技会(群馬県草津町)	○成年一部複合 3位入賞 宮崎淳選手(同志社大) ○成年部部純飛躍 3位入賞 及川靖典選手(同志社大) ○成年男子 リレー 10位入賞 京都チーム (上野浩、山本直樹、市川公紀、中村富士夫、服部晃佳) ☆亀岡Aスキークラブ創設 ☆久美浜スキークラブ創設 *ワールドカップ・ノルディックコンバインド日本大会初開催(札幌)
1984年 昭和59年	★第39回国体冬季スキー競技会(山形県蔵王町)	○成年一部純飛躍 6位入賞 及川靖典選手(同志社大) ○成年男子 リレー 10位入賞 京都チーム (市川公紀、長南敏彦、山本直樹、中村富士夫、服部晃佳) *第14回冬季オリンピック大会(サラエボ:ユーゴスラビア)
1985年 昭和60年	★第40回国体冬季スキー競技会(山形県蔵王町)	○成年一部純飛躍 6位入賞 及川靖典選手(同志社大) ○成年男子 リレー 10位入賞 京都チーム (市川公紀、長南敏彦、山本直樹、中村富士夫、服部晃佳) ☆加悦谷スキークラブ創設 ☆スキーチームゼロ創設 ☆京都クライススキークラブ創設
1986年 昭和61年	★第41回国体冬季スキー競技会(北海道倶知安町)	○成年男子一部 大回転 7位入賞 樋坂修選手(同志社大) ☆大谷クラブ創設 ☆クロイ電機スキークラブ創設 ☆京三中スキークラブ創設 ★第7代会長に堤 義明就任
1987年 昭和62年	★第42回国体冬季スキー競技会(長野県白馬村)	○成年女子二部5Km 7位入賞 小山みどり選手(裏千家) ○成年男子三部15Km 10位入賞 中村富士夫選手(イセト) ☆ポテトスキークラブ創設 ☆弥栄町スキークラブ創設 *第13回世界スキー指導者会議開催(バンフ・カナダ)
1988年 昭和63年	★第43回国体冬季スキー競技会(岩手県安代町)	○成年男子一部C15Km3位入賞 中村富士夫選手(イセト) ○成年男子二部15Km10位入賞 白井真人選手(大谷クラブ) ○成年男子一部A純飛躍 8位入賞 宮崎淳選手(イセト) ○成年男子 リレー 7位入賞 京都チーム (望月弘樹、藤本智教、作井繁樹、中村富士夫、田中秀彦) *第15回冬季オリンピック大会(カルガリー:カナダ)
1989年 平成1年	★第44回国体冬季スキー競技会(北海道旭川市)	○成年男子一部C15Km 5位入賞 中村富士夫選手(イセト) ○成年男子一部B複合 4位入賞 宮崎淳選手(イセト) ○成年男子一部B純飛躍 5位入賞 宮崎淳選手(イセト) ○成年男子 リレー 7位入賞 京都チーム (藤本智教、田中秀彦、望月弘樹、中村富士夫、竹田正樹) ☆ファミリーユーススキークラブ創設 ☆マウントキッズスキークラブ創設 ☆三菱自動車・京都スキークラブ創設
1990年 平成2年	★第45回国体冬季スキー競技会(青森県大鰐町)	○成年男子一部B複合 5位入賞 宮崎淳選手(イセト) ○成年男子一部B純飛躍 3位入賞 宮崎淳選手(イセト)
1991年 平成3年	★第46回国体冬季スキー競技会(新潟県塩沢町・六日町)	○成年男子一部B純飛躍 3位入賞 宮崎淳選手(イセト) ○成年男子一部B 複合 8位入賞 宮崎淳選手(イセト) ★第11回札幌国際スキーマラソン女子50Km優勝 龍野睦選手(イセト) ☆ウエスターナススキークラブ創設 ☆ブリッツスキークラブ創設 ☆ミツハンススキークラブ創設 ☆C-CHAKAスキークラブ創設 *第14回世界スキー指導者会議開催(サンアントン・オーストリア)
1992年 平成4年	★第47回国体冬季スキー競技会(山形県蔵王町)	○成年男子一部A15Km 4位入賞 渡辺博文選手(イセト) ○成年男子一部A15Km 6位入賞 藤本豊久選手(イセト) ○成年女子B 5Km 7位入賞 龍野睦選手(イセト) ○成年男子一部B 複合 8位入賞 宮崎淳選手(イセト) ○成年男子 リレー 7位入賞 京都チーム (藤本豊久、渡辺博文、小泉仁、石田秀和、高橋俊一) ★第12回札幌国際スキーマラソン ○男子50Km優勝 渡辺博文選手(イセト) ○女子50Km5位 龍野睦選手(イセト) ★第12回旭川国際バーサースキー大会 ○男子30Km 優勝 渡辺博文選手(イセト) ○男子30Km 4位 藤本豊久選手(イセト) *第16回冬季オリンピック大会(アルペールビル:フランス) 複合団体 金メダル獲得(三ヶ田礼一、河野孝典、荻原健司)

1993年 平成5年	★第48回国体冬季スキー競技会(鳥取県大山町)	<ul style="list-style-type: none"> ○成年男子一部B複合 4位入賞 宮崎 淳選手(イセト) ○成年男子一部B純飛躍 5位入賞 宮崎 淳選手(イセト) ○成年男子リレー 8位入賞 京都チーム (木立彰、藤本豊久、野口真、内田貴夫、山岸秀三) *世界ノルディック選手権大会(ファルン:スウェーデン) 50Kmフリー 16位 渡辺博文選手(イセト) ☆シークラブ創設
1994年 平成6年	★49回国体スキー競技会(宮城県:鳴子町)	<ul style="list-style-type: none"> ○CC成年男子A 大島次郎 15km 2位 ○CC成年男子B 藤本豊久 15km 3位 *第17回冬季オリンピック大会(リレハンメル:ノルウェー)
1995年 平成7年	<ul style="list-style-type: none"> ★第50回国体冬季スキー競技会(福島県:猪苗代町) ☆第1回京都府スキー技術選手権大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○CC成年男子A 渡辺博文 15km 4位 ○CC成年男子B 複合 前田 淳 4位 ○CC成年男子A 後藤 忍 15km 6位 ○CC成年男子B 藤本豊久 15km 7位 ○CC成年男子A 複合 小泉 仁 5位 ○CC成年男子B 複合 前田 淳 4位 ○CC成年男子 リレー 京都チーム 4位 ☆チームモーニング創設 *第15回世界スキー指導者会議開催(野沢温泉村・日本)
1996年 平成8年	★第51回国体冬季スキー競技会(岐阜県朝日村)	<ul style="list-style-type: none"> ○CC成年男子B 渡辺博文 15km 優勝 ○CC成年男子A 後藤 忍 15km 4位 ○CC成年男子A 工藤 博 8位 ○CC成年男子 リレー 京都チーム 2位
1997年 平成9年	★第52回国体冬季スキー競技会(秋田県:鹿角市)	<ul style="list-style-type: none"> ○CC成年男子A 大島次郎 2位 ○CC成年男子B 渡辺博文 5位 ○CC成年男子 リレー 京都チーム 5位 ☆本連盟理事長 浦川義博氏就任
1998年 平成10年	★第53回国体冬季スキー競技会(岩手県:安代町)	<ul style="list-style-type: none"> ○CC成年男子B 渡辺博文 2位 ○CC成年男子B 大島次郎 5位 ○CC成年女子B 後藤多佳子 5位 ○CC成年男子 リレー 京都チーム 6位 ★札幌国際スキーマラソン50km CC男子 渡辺博文 優勝 *第18回冬季長野オリンピック大会(長野:日本) 京都府スキー連盟から浦川義博・高橋光二・滝沢芳明3氏競技役員派遣 ☆京都府体育協会会長に小谷隆一氏就任 ☆倉敷千念氏 日本体育協会より国体功労者表彰を受賞
1999年 平成11年	★第54回国体冬季スキー競技会(北海道:小樽市)	<ul style="list-style-type: none"> ○大回転 成年女子A 佐藤未佳 2位 ○CC成年男子B 大島次郎 4位 ○CC成年男子 リレー 京都チーム 2位 ★第77回全日本スキー選手権大会 天皇杯男子CCリレー10km×4 京都チーム優勝 ★第77回全日本スキー選手権大会 スーパー大回転 佐藤未佳選手 優勝 ☆小谷隆一氏・浦川義博氏 日本体育協会より国体功労者表彰を受賞 ☆京都厚生会スキークラブ創設
2000年 平成12年	★第55回国体冬季スキー競技会(富山県:大山町)	<ul style="list-style-type: none"> ○スキー競技 スーパー大回転 佐藤未佳 優勝 ☆小谷隆一氏 京都府スポーツ賞特別栄誉賞を受賞 *バブルの崩壊が始まる。 ☆COWBELLスキークラブ創設
2001年 平成13年	<ul style="list-style-type: none"> ◎京都府スキー連盟創立70周年 ☆SAJ西日本ブロック競技会春季定例理事会 ★第56回国体冬季スキー競技会(長野県:飯山市) ○SAJ公認比叡山スキー学校 ○京都府民総合体育大会スキー競技会 ○国体スキー競技会京都府予選会 ○京都府スキー選手権大会 ○天の橋立ローラースキー大会(宮津市世屋高原) ○全日本スキー選手権大会京都府予選会 ○京都府知事杯争奪クラブ対抗スキー大会 	<ul style="list-style-type: none"> ◎京都府スキー連盟創立70周年記念祝賀会(11月11日京都ホテル) ☆SAJ西日本ブロック競技会春季定例理事会開催(京都府主管:5/12京都ホテル) ★第1回スポーツマスターズの開催 ☆小谷隆一氏 全日本スキー連盟より功労者表彰を受賞 ☆倉敷千稔氏 京都府スポーツ賞三色旗功労賞を受賞
2002年 平成14年	<ul style="list-style-type: none"> ★第57回国体冬季スキー競技会(新潟県:妙高高原) ☆第15回天橋立ローラースキー競技会(宮津市・世屋高原) ☆第20回歩くスキー宮津大会(宮津市・世屋高原) 	<ul style="list-style-type: none"> *第19回冬季オリンピック大会(ソルトレークシティ:アメリカ) ☆本連盟 会長 田中英一氏就任
2003年 平成15年	<ul style="list-style-type: none"> ★第58回国体冬季スキー競技会(北海道:名寄市) ☆中学生スキー教室開催(教育部) ☆第35回京都府知事杯争奪クラブ対抗スキー大会 ☆第25回京都府民総合体育大会スキー競技会 ☆京都女性スポーツフェスティバル(2003レディーズスキー大会)サン・クロレラ杯(毎年開催) ☆第1回「スキーセミナー」開催 	<ul style="list-style-type: none"> ★1月12日を「スキーの日」に制定(関連6団体) ☆比叡山スキー場閉鎖に伴いスキー学校廃止 ※比叡山スキー場から箱館山スキー場へ ☆一般参加のスキーツアーとして「スキーセミナー」を教育部行事として開催 ☆京都リンデンバウムスキークラブ創設

2004年 平成16年	<p>★第59回国体冬季スキー競技会 (山形県山形市・真空川町・最上町)</p> <p>☆京都府スキー技術選手権大会 →</p> <p>☆ジュニアスキーキャンプ開催</p>	<p>○団体戦が導入された。</p> <p>☆ジュニアのスキースポーツの普及(教育部行事として開催)</p>
2005年 平成17年	<p>★第60回国体冬季スキー競技会(岩手県:安代)</p> <p>☆2005京都女性スポーツフェスティバル(レディーススキー大会)サン・クロレラ杯</p> <p>☆第1回生涯スキーリーダー制度講習認定会開催</p>	<p>○CC成年男子B 服部選手 5位入賞</p> <p>☆国体京都府予選・京都府選手権会場 富山県たいらスキー場へ移転</p> <p>☆元橋副会長 ご逝去(9月15日)</p> <p>☆本連盟理事長 中村孝三氏就任</p>
2006年 平成18年	<p>★第61回国体冬季スキー競技会(群馬県:片品村)</p> <p>★2006 SKI チャレンジ小谷杯開催(新設)</p>	<p>○CC少年男子 リレー 5km×4 9位と雪なし県のハンディを克服し検討</p> <p>* 第20回冬季オリンピック大会(トリノ;イタリア)</p>
2007年 平成19年	<p>★第62回国体冬季スキー競技会(秋田県:田沢湖・鹿角)</p> <p>☆第20回天の橋立ローラースキー大会(宮津市世屋高原)</p> <p>☆第39回京都府知事杯争奪クラブ対抗スキー大会と2007 SKIチャレンジ小谷杯の同日開催</p>	<p>★SAJ創立八十周年記念式典及び祝賀会</p> <p>☆「天の橋立ローラースキー大会」今大会を最終公認大会として区切り(平成19年奥神鍋から鉢伏高原へ)</p> <p>☆雪不足により近隣スキー場で開催予定の連盟行事・大会の多くが中止となる。</p> <p>☆本連盟会長 松山靖史氏就任</p>
2008年 平成20年	<p>★第63回国体冬季スキー競技会(長野県:野沢温泉村)</p> <p>★全日本スキー技術選手権全国予選会開催される。</p> <p>☆第40回京都府知事杯争奪クラブ対抗スキー大会</p> <p>☆生涯スキーリーダー制度研修会</p>	<p>★第86回全日本スキー技術選手権(長野県志賀高原)</p> <p>★(財)京都府体育協会創立80周年記念(記念誌へ沿革投稿)</p> <p>☆SAJ チーム・マイナス6%へ団体参加</p> <p>☆京都工芸繊維大学ホワイトローカススキークラブ創設</p>
2009年 平成21年	<p>★第64回国体冬季スキー競技会(新潟県:湯沢町・十日町市)</p> <p>☆京都府スキー技術選手権大会 →</p>	<p>○CC成年男子リレー8位入賞</p> <p>☆国体予選・府選手権大会開催日程をSL競技とGSL・CC競技を分離して開催。</p> <p>○団体戦に6チーム参加。</p> <p>☆山城印刷SC創設</p>
2010年 平成22年	<p>☆第65回国体冬季スキー競技会(北海道:札幌市)</p> <p>○2005京都女性スポーツフェスティバル(レディーススキー大会)サン・クロレラ杯</p>	<p>* 第21回冬季オリンピック大会(バンクーバー;カナダ) (平成22年度 奥神鍋から鉢伏高原へ)</p> <p>* アルペンFIS公認大会 滝口翔平 優勝</p> <p>★宇野原貴夫氏 (財)京都府体育協会より国体功労賞を受賞</p> <p>☆京都光華S.C創設</p>
2011年 平成23年	<p>★第66回国体冬季スキー競技会(秋田県:鹿角市)</p> <p>★SAJ西日本ブロック競技会秋季定例理事会</p> <p>◎京都府スキー連盟創立80周年</p>	<p>★日本体育協会・オリンピック委員会創立100周年記念</p> <p>○京都主管</p> <p>* アルペンFIS公認GS・SL大会 滝口翔平 優勝3回</p> <p>☆本連盟副会長 石田育代氏就任</p> <p>☆石田育代副会長、中村孝三理事長 (財)京都府体育協会より国体功労賞を受賞</p> <p>☆京都府スキー連盟創立80周年記念祝賀会(11月13日新都ホテル)</p> <p>☆創立80周年記念誌(要覧)発刊</p> <p>* 東日本大震災の発生により、3月11日以降の国内公認大会の多くが中止に</p>
2012年 平成24年	<p>★第67回国体冬季スキー競技会(岐阜県:高山市)</p>	<p>★レルヒ少佐によって日本にスキー伝えられ100周年</p>
2013年 平成25年	<p>★第68回国体冬季スキー競技会(秋田県:鹿角市)</p> <p>☆2013京都女性スポーツフェスティバルレディーススキー大会サンクロレラ杯女性スポーツの会指導者研修会を開催</p>	<p>○成年女子A 大回転 8位入賞 居合はるな選手(ゲンゼ)</p> <p>* JOCジュニアオリンピックカップ 2013 モーグル種目高校生の部 優勝 畑田萌香</p> <p>☆京都府スキー連盟10代目会長:増山 晃章氏就任</p>
2014年 平成26年	<p>★第69回国体冬季スキー競技会(山形県:山形市・上山市)</p>	<p>○成年女子B 大回転 4位入賞 居合はるな選手(ゲンゼ)</p> <p>* 第38回全日本マスターズスキー選手権小樽大会50歳代 第1、2戦 中村昌嗣 優勝</p> <p>* 第22回冬季オリンピック大会(ソチ;ロシア)</p>
2015年 平成27年	<p>★第70回国体冬季スキー競技会(群馬県:片品村)</p>	<p>○成年女子B 大回転 7位入賞 居合はるな選手(ゲンゼ)</p> <p>○成年男子A コンバインド 6位入賞 富井皓大選手()</p> <p>○成年男子 リレー 8位入賞 京都チーム(中村寿真、松澤太也、齋藤朋弥、富井皓大)</p> <p>* 第39回全日本マスターズスキー選手権小樽大会50歳代 第1戦 中村昌嗣 優勝</p> <p>★全日本スキー連盟(SAJ) 創立90周年</p>
2016年 平成28年	<p>★第71回国体冬季スキー競技会(岩手県:八幡平市)</p> <p>☆知事杯クラブ対抗・SKIチャレンジ京都 京都女性スポーツフェスティバル会場変更 兵庫県鉢伏高原スキー場から兵庫県神鍋高原万場スキー場に</p>	<p>○成年女子A 大回転 7位入賞 山北優希選手(同大)</p> <p>○成年女子B 大回転 7位入賞 居合はるな選手(ゲンゼ)</p>
2017年 平成29年	<p>★第72回国体冬季スキー競技会(長野県:白馬村)</p> <p>★SAJブロック再編近畿ブロック発足2府4県(滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県)</p>	<p>○成年女子B 5Km 7位入賞 譽田 貴子選手(京都光華SC)</p> <p>☆本連盟副会長 中村 孝三氏・理事長 田中 克彦氏就任</p> <p>☆YAMAZEN ROCK THE KIDS 創設・加盟</p>
2018年 平成30年	<p>★第73回国体冬季スキー競技会(新潟県:妙高市)</p>	<p>* 第23回冬季オリンピック大会(ピョンチャン;韓国)</p>
2019年 平成31年 令和元年	<p>★第74回国体冬季スキー競技会(北海道:札幌市)</p>	

2020年 令和2年	<p>★第75回国体冬季スキー競技会(富山県:富山市・南砺市)</p> <p>☆新型コロナ感染症発生の為 3月より多くの大会・講習が中止に</p>	<p>○成年女子B 5Km 8位入賞 譽田 貴子選手(京都光華SC)</p> <p>☆村上修二理事 (公財)京都府スポーツ協会より国体功労賞を受賞</p> <p>* 2020東京オリンピック、新型コロナウイルス感染症拡大防止により21年に1年延期</p> <p>☆洛和会ヘルス創設・加盟</p>
2021年 令和3年	<p>★第76回国体冬季スキー競技会(秋田県:鹿角市)中止</p> <p>新型コロナ感染症拡大防止の為</p> <p>◎京都府スキー連盟創立90周年</p>	<p>★新型コロナ感染症拡大防止及び緊急事態宣言発出の為多くの行事・大会が中止に</p> <p>* 2020東京オリンピック、新型コロナウイルス感染症拡大防止により1年遅れで開催</p>
2022年 令和4年	<p>★第77回国体冬季スキー競技会(秋田県:鹿角市)</p>	<p>★第24回冬季オリンピック大会(北京:中国)</p> <p>* 男子ジャンプ 小林 陵侷 選手 ノーマルヒル 金メダル・ラージヒル 銀メダル獲得</p> <p>* ノルディック複合 個人ラージヒル 渡部 暁斗選手 銀メダル獲得</p> <p>* ノルディック複合 団体 渡部 暁斗・山本 涼太・渡部 善斗・永井 秀昭 銅メダル獲得</p> <p>* 男子モーグル 堀島 行真 銅メダル獲得</p> <p>* スノーボード男子ハーフパイプ 平野 歩夢 金メダル獲得</p> <p>* 女子ビッグエア 村瀬 心柊 銅メダル獲得 * 女子ハーフパイプ 富田 せな 銅メダル獲得</p> <p>○成年女子A 5Km 6位入賞 高橋 莉那選手(同大)</p> <p>○全日本スキー技術選手権大会 奥村 駿 選手(ファーレン)ファイナル15位 (長野県:八方尾根)</p>
2023年 令和5年	<p>★特別国体冬季スキー競技会(岩手県:八幡平市)</p> <p>★2020年鹿児島国体コロナにより中止、本年特別国体として開催</p>	<p>☆本連盟副会長 高屋 由紀氏 就任</p>